

河内地区
まちづくり
情報紙

かわち

第67号

編集／発行
河内地区まちづくり協議会
〒329-1105
宇都宮市中岡本町3221-4
028-671-3202



河内運動公園の練習風景



藤原 榊 広瀬 大崎

まちづくり協議会から

発信



「まちづくり協議会令和元年度総会」開催

河内地区まちづくり協議会総会を5月14日、34団体の代表者及び個人会員（企画広報部）40名が参加して河内地区市民センターで開催しました。平成30年度事業報告及び決算・令和元年度事業計画及び予算を承認したのち一部役員改選を原案どおり可決しました。



河内地区
まちづくり協議会役員名簿

役職	氏名	資格	役職	氏名	資格
会長	永井 寛	連合自治会長	理事	松村 則利	文教部会長
副会長	櫻井基一郎	企画広報部長	"	清水 修	文教部
副会長	鈴木美千男	連合自治会推薦	"	宗像 茂	スポーツ部会長
事務局長	増淵 昭	理事経験者	理事会承認者	鈴木 誠一	環境部
会計	井上 泰人	環境部会長	"	半田 幸司	文教部
理事	久保田敢治	連合自治会推薦	"	谷内 直子	"
"	山口 裕	"	"	中里 雅代	"
"	中新井 博	福祉部会	監事	矢古字哲男	連合自治会監事
"	山根 登	安全安心部会	"	増田 貢	"

さぎそう号利用者5万人達成



平成27年4月本格運行したさぎそう号（デマンドタクシー）の利用者が平成30年12月に50,000人を越えました。

その間、ご尽力いただきましたアサヒタクシー株式会社の3名の運転手、角田道夫様・根岸明様・和田幸雄様に永井寛河内地区地域内交通運営協議会長より、令和元年地域内交通総会の席で感謝状を贈呈いたしました。

平成30年度 《さぎそう河内号》 利用者数・登録者数の推移



目的施設が追加になりました

257	理容加藤	白沢町518-2
258	吉田ヘナ美容室	白沢町724
259	ツルハドラッグ宇都宮白沢店	白沢町2017-45

自然と人を大切に絆で結ぶ楽しいかわち

自治会支援金事業の平成30年度決算令和元年度予算

さぎそう河内号の平成30年度決算額及び；令和元年度予算額

(収入)		単価:円	
項目	30年度決算額	元年度予算額	説明
1地域支援金	2,293,300	1,816,200	
(1) 自治会支援金	1,890,000	1,418,400	(@150)9,456世帯
(2) 利用登録料	403,300	397,800	登録数×登録料
2運賃収入	3,707,400	3,688,100	
(1) 現金収入	1,435,350	1,427,600	利用料
(2) 回数券収入	2,065,500	2,055,000	回数券販売料
(3) 回数券補助	206,550	205,500	宇都宮市補助金
3高齢者外出支援事業収入	984,000	960,000	
(1) 利用者負担金	246,000	240,000	
(2) 宇都宮市負担金	738,000	720,000	
4宇都宮市補助金	12,125,962	12,434,401	
(1) 運行事業費補助金	11,340,362	11,478,901	運行委託料×2/3
(2) 運営事務費補助金	200,000	200,000	前年度利用者数
(3) 利用促進補助金	585,600	583,500	割引分補助金
(4) 利用促進補助金	0	172,000	選挙日運行補助
5前年度繰越金	2,906,817	1,234,329	
6雑収入	244	970	再交付世帯数等
合計	22,017,723	20,134,000	

(支出)		単価:円	
項目	30年度決算額	元年度予算額	説明
1運行委託料	17,010,544	17,218,352	
(1) 常駐分	15,349,824	15,491,952	契約額
(2) 実績払分	1,660,720	1,726,400	セダン便@2,140
	0	0	ジャンボ便@2,880
2運営事務費	1,886,696	1,985,000	
(1) 人件費	1,085,700	1,000,000	事務職員の人件費
(2) 印刷製本費	355,663	400,000	コピー機使用・回数券印刷等
(3) その他	445,333	585,000	消耗品・通信運搬費等
3利用促進費	386,154	810,648	回数券補助分・選挙日運行
4子備費	0	120,000	
5繰出金	1,500,000	0	さぎそう河内号運営基金へ
合計	22,017,723	20,134,000	

まちづくり事業経費の平成30年度決算額及び；令和元年度予算額

(収入)		単価:円	
項目	30年度決算額	元年度予算額	説明
1地域支援金	4,734,500	4,747,000	9,494世帯×500円=4,747,000円
2寄付金	0	0	
3補助金及び助成金	0	0	
4雑収入	2	0	
5前年度繰越金	893	0	
合計	4,735,395	4,747,000	

(支出)		単価:円	
項目	30年度決算額	元年度予算額	説明
1事務費	16,686	120,000	自治会負担金納入振込手数料 各団体への交付振込手数料
2補助金及び助成金	4,610,000	4,627,000	
1 交通安全母の会	200,000	200,000	横断歩道旗購入費・新1年生入学贈呈品 自転車講習会等
2 体育協会	220,000	220,000	自治会対抗経費・各種スポーツ 専門部経費等
3 青少年育成協議会	200,000	230,000	花いっぱい運動 わくわくフェスティバル経費等
4 企画広報部	250,000	250,000	情報紙「かわち」印刷代1/3分 配送料
5 かわちハートフル体育祭	1,100,000	1,200,000	商品代・トイレ及び警備委託料 会場使用料・保険・消耗品等
6 まちづくり協議会	280,000	549,000	運営経費
7 地域内交通協議会	1,890,000	1,428,000	「さぎそう河内号」運営経費
8 かわちふるさとまつり	250,000	300,000	900,000(共通経費)の1/3 負担金(商工会・JA・まち協)
9 交通安全推進協議会	40,000	60,000	交通安全運動経費 (用品・通信費・印刷費等)
10 婦人防火クラブ	50,000	50,000	初期消火訓練経費 研修費・通信費等
11 防災会	40,000	50,000	防火訓練経費 防災資機材経費等
12 防犯協議会	50,000	50,000	防犯パトロール装備品経費 青色回転灯車両ガソリン代等
13 リサイクル推進協議会	40,000	40,000	自治会ごみステーション美化補助金 施設見学会等
3子備費	0	0	
合計	4,626,686	4,747,000	

まちづくり協議会では、連合自治会のご理解をいただきながら自治会1世帯当たり500円の支援金により「さぎそう河内号運営」及び「まちづくり事業推進」を行っています。平成30年度決算と令和元年度予算について、上記のとおりそれぞれ報告いたします。



地域トピックス

花いっぱい運動

青少年育成協議会では『河内地区全体をマリーゴールドの花でいっぱいにしてしよう』と今年も役員と推進員の皆さんとで中央花壇の除草と植栽を行いました。5月の記録的暑さとなった青空のもと綺麗な花壇が出来上がりました。その後の管理は小学校区ごと



で役員さんが持ち回りで実施します。また今年も32自治会に黄色や赤のマリーゴールドの種・ポット・土などをセットにし配布いたしました。

自治会対抗スポーツ大会

自治会対抗スポーツ大会 ⇒総合優勝『グリーンタウン』
宇都宮市民スポーツ大会 ⇒総合3位

4月25日(木)河内地区体育協会総会に於いて、グリーンタウン自治会は、平成30年度自治会対抗種目別の総合成績1位となり、優勝旗が授与されました。自治会対抗5種目別の組合せ抽選会も行われ、令和元年の優勝を自治会一丸となり目指します。また、平成30年度の宇都宮市民スポーツ大会は、優勝が卓球・グランドゴルフと準優勝のソフトテニスで総合3位の好成績でした。



下野新聞社・うつのみや文化創造財団主催

“しもつけ写真大賞”

コンテストがありました。

なんと応募者 597 人 1939 点の中より、河内地区下岡本町在住の君島哲郎さんが大賞にかがやきました。その作品は「古桑（こそう）の家」です。福島県で民家を背景に日の出前のもやがかかった古い農村風景をイメージして撮影した幻想的な大作となっています。



君島さんは写真を撮るようになってから15年になり、その間、準特選に3回入選されました。

「いきいき河内発見講座」(第1回目開催) サギソウを鉢植えして育てよう

河内地区の地域資源を学ぶことによって、地域の良さを再発見する「いきいき河内発見講座」(3回シリーズ 主催:河内生涯センター)が、令和元年5月19日(日)、子どもからお年寄りまで地区内外から総勢20名が参加してスタートしました。



今回の講座は、昭和53年旧河内町のシンボルフラワーに制定されて以来40年が経過した今でも地域の花として愛されている「サギソウ」を、より多くの人に知っていただくとともに、地域のみなさんの手で多くのサギソウの花を咲かせようという目的で開催されました。

受講者は、宇都宮サギソウ愛好会 渡辺長治会長から、40年間の保全活動や現在の状況などのお話を伺った後、愛好会の皆さまの指導のもと、熱心にサギソウを植え付けていました。受講者の皆さまからは、「家でも大事に育てます。」「花が咲くのが楽しみ。」など、まだ小さな芽を前に笑顔の花が咲いていました。

今回植え付けをした鉢は、7月29日に持ち寄り8月3日まで開催される「サギソウ展」で展示する予定です。ぜひ、ご覧ください。

開催日	内容
【第2回】 8月3日(土) 9時~11時30分	サギソウ朝市で花を学ぼう (河内地区市民センター)
【第3回】 9月29日(日) 10時~12時	高麗神社古墳・旧東北本線跡見学 (大塚自治会)



ラン科の植物
・多年草
・絶滅危惧II類にランク
(花言葉) 清純・無垢等

お問合せ先 河内生涯学習センター ☎028-671-3201

—グラウンドワーク西鬼怒からの便り—

白沢公園の水田で田植えをしました

今年も、5月12日(日)に田んぼの学校の参加者により田植えを行いました。参加したのは16家族の親子60人をはじめ、お手伝い、スタッフの計93人で、約500㎡の水田にもち米の苗を植えました。初めは慣れない手つきだった子どもたちも、終わるころには基準綱に沿って上手に植え、1時間ほどで終わりました。作業の後には、昨年収穫した米で赤飯を蒸かし、早苗饗の行事として皆でいただきました。



背番号8 廣瀬浩二選手コメント

栃木 SC が練習場として使用させていただいている、河内総合運動公園はこの河内地区の住民の皆さんに根付いた運動公園だなという印象があります。というのは、朝早くからランニングされている老若男女の方や、犬の散歩をしている人も沢山目にし、私たちのクラブハウスも隣接して作っていただきました。クラブハウスから練習場までの間でも、ジョギングしている方々に「頑張ってるね!」と声をかけていただいたり、本当に身近な存在として感じていただいていることを感じます。「おはよう」という挨拶だけではなく「この前惜しかったね」とも声をかけていただいたり…。ドリームプールかわちを使わせていただいた際にもスタッフの方や利用者のおじいさん、おばあさんにも声をかけていただき、地域の皆さんにあたたかく迎えていただいていることを日々感じています。本当にアットホームな場所です。陸上競技場の芝もここ2年くらいですごく良くなってきていますし、あとは僕たちが結果で恩返しできるようにしなければ



© TOCHIGI SC

いけないなと思っています。

僕は栃木に来て10年（在籍10シーズン目）ですが、クロ（黒崎隼人選手）に関しては生まれも育ちも河内なので…河内地区の皆さんに育てていただいたクロを見にスタジアムにも応援に来ていただけたら嬉しいです！クロは試合に出るために頑張ると思いますし、僕が頑張らせます！（笑）宜しくお願い致します。



黒崎選手

栃木 SC 応援しています

9年前からサッカー栃木 SC と出会いサポーターとなっていました。3年ほど前に河内にクラブハウスが建設され、そのころ私も飲食店をオープンしました。



それ以来選手との出会いがありお店に食べに来てくれるようになりました。グリーンスタジアムはもちろん、時間があるときにはアウェイにも出かけて行って応援をしています。

お店では健康やスタミナを考慮したメニューを作ったり、選手の皆さんの心が安らぐ様なおもてなしを心掛けて交流を重ねています。

選手の皆さんにはこれからも怪我のないように気を付けて、栃木のため又自分のために頑張ってもらいたいです。

これから一生懸命に応援してゆきます。

協力サポーター 磯 セツ子

私達のコーラス —ヨールかわち—

四十有余年の歴史となった「コール・かわち」は岡本西小 PTA コーラスとして始まりました。その後河内町婦人会コーラスと共に歌い続け、市に合併後「コール・かわち」として宇都宮市民合唱協会に入会いたしました。長い間には「ホタルのつどい」「さぎ草の夕べ」に出演し、各老人施設訪問のボランティア等に参加してまいりました。平成二十九年には約十年振りに「コーロ・バンビニ」とのジョイントコンサートを実施。充実した時を過ごしてハーモニーに自信が持てた事は最高の喜びでした。

毎週月曜日の夜に市民センターに集まり、まずダンスで身体をほぐしてからコーラスの練習に入ります。年を重ね思うように声が出なくなった事が悩みの種ですが、ユーモア溢れる先生の指導のもと大声で歌い笑いストレス発散しています。これからも笑いに満ちたコーラスを楽しんでいきたいと思っています。



お知らせコーナー

宇都宮市河内地区 総合防災訓練

日時：8月31日(土) 午前9時～
会場：古里中学校
駐車場：グラウンド指定区画内・他駐車場
※乗り合わせの上、ご来場下さい。
参加自治会：古里中学校区(21自治会)
問合せ：河内地区防災会
河内地区市民センター内
☎(671) 3202



かわち ハートフル体育祭2019

日時：10月13日(日) (荒天中止)
午前8時20分 入場行進開始・8時40分 開会式
場所：古里中学校グラウンド
駐車場：グラウンド指定区画内・河内区市民センター
※乗り合わせの上、ご来場下さい。
その他：会場内・会場周辺は注意事項をお守りください。
問合せ：かわちハートフル実行委員会
河内地区市民センター内
☎(671) 3202



「サギソウ」の絵手紙・俳句・ 短歌・川柳募集

まちづくり協議会では7月29日(月)～8月3日(土) サギソウ展示に併せて河内地区のシンボルフラワーである「サギソウ」を題材にした絵手紙・俳句・短歌・川柳を募集します。サギソウ展示場に応募用ハガキと筆記用具を用意しますので、その場でサギソウをスケッチするもよし、練に練った力作を持ち込むもよし、皆様の応募をお待ちしております! 作品は8月3日のサギソウ朝市まで展示します。作品の返却を希望される方はハガキ宛名に返却先をご記入ください。なお応募には記念品をお渡しします。



問い合わせ先：河内地区まちづくり協議会 ☎671-3202

「第3回文化のつどい」開催!!

協会員による芸術文化の祭典に、
どうぞみなさままでおでかけください。

- 日時 令和元年9月28日(土) 午前9時～午後4時
9月29日(日) 午前9時～午後3時
- 会場 河内生涯学習センター全館
- 内容 作品展示・芸能音楽祭・催事
※詳細については、ポスター・自治会回覧
チラシ等でお知らせします。
河内文化協会「文化のつどい」実行委員会

河内図書館

【夏の夜の朗読会】

名作を読む ～芥川龍之介を琴の音とともに～

日本を代表する文豪・芥川龍之介の作品を、琴の演奏にのせてご披露いただきます。

日時：令和元年8月26日(月) 午後6時～7時

会場：河内図書館 和室前

朗読：青木ひろこ氏

琴演奏：金子晃大氏

朗読作品：芥川龍之介著「幻灯」「羅生門」ほか、
宇都宮ゆかりのお話も披露。

定員：当日先着50名

申込：不要 どなたでもご参加いただけます

スマートフォン教室

基本の操作方法や便利な使い方を身につけ、もっとスマートフォンを楽しみませんか。

これからスマートフォンをはじめたいという方や、スマートフォンを使いこなしたい方を対象に、スマートフォン教室を開催します。

日時：9月6日(金) 午前10時30分～12時30分

会場：河内図書館 集会室

講師：スマートフォン教室 専任講師の方々

対象：一般

定員：先着20名

費用：無料*概ね50才代以上の方

申込：8月9日(金) 午前9時30分から直接または電話、FAXで河内図書館へ

その他：当日はご利用中のスマートフォンをお持ちください。

お持ちでない場合は、申込時にお申し付けください。

基本無料ですが、ご自身で通話・通信をした場合は、別途通話料・通信料がかかる場合がございます。

10月6日に工作・音楽コンサートなど「かわち図書館まつり」開催します!

【問合せ先】 宇都宮市立河内図書館
TEL：028-673-6782 FAX：028-673-6783

私の地域自慢

白沢甲部自治会の紹介



【写真3】



【写真2】

白沢甲部自治会は奥州街道第一宿場町(江戸からは18番目宿場、120km弱の位置)として栄え、河内村の時代は行政(旧河内村役場所在地)及び学問(創立146年を迎えた白沢小学校)の中心地として栄えた風情と由緒のある地域です。

地域自慢として、天保4年(1833年)製作された外車式の黒漆塗探色彫刻屋台は宇都宮市文化財に指定されており、白沢甲部彫刻屋台保存会で保存されておりです。

特徴は千支の獅子及び龍の彫刻が施され、これらの中には玉眼(ガラス玉)が用いられており、大変珍しい用例であると言われています。

白沢甲部、白沢南、白沢河原、三自治会合同で、毎年11月の第一土曜日に白髭神社の付祭として5年に一度は彫刻屋台が巡行(2日間)【写真1】され、それ以外の年は梵天の巡行を行います。

地域内の交流や活性化を目的として若衆、PTA・育成会、白澤宿の会、白髭神社が主体となり事前準備をし、当日地域内を練り歩き【写真2】最後に白髭神社に奉納して、餅やお菓子等を境内いっぱい集まった子供たちや見物者の方々【写真3】に撒いて、家内安全、五穀豊穡を祈願をしています。

それと白沢小学校西北部には新興住宅地があり、俗称白沢ヒルズと呼び、新旧住民が仲良く交流しております。地域内には有志による野球部、婦人バレー、ゴルフの集まりがあり体育祭以外にも20〜60代の人たちで活動しています。年末には有志により1泊の忘年会が半世紀以上も継続し、色々なことが若い世代に引き継がれています。

また、高齢者の方々も老人会やここにクラブなどで活躍し地域を盛り上げています。

最後に申し上げますが、これから益々高齢化社会となり若者が少なくなっていく中で、子供達が成長し一旦地域を出ても、やはり白沢甲部が住みやすいと戻って来てくれるような地域作りを継続して行きたいと思っております。



【写真1】

好きです わが町かわちの遊歩道 かわち「ふれあい通り」

サントリーモルティング(株)社長 金山典生

我が社(サントリーモルティング(株))の西側には、遊歩道があります。ここを歩くと最短で岡本駅へ行くことができます。この遊歩道が引き込み線の跡地利用ということをご存知の方は多いと思いますが、我が社にも分岐され引き込まれておりました。その名残は、倉庫群の裏のプラットホーム状の台と扉、梅の木が植えられた細長い三角地に残されています。麻袋にはいった大麦をたくさんの人が倉庫に運び入れていた姿が思い浮かびます。引き込み線の歴史は、1922年(大正11年)に遡り、1914年(大正3年)設立の高崎板紙(株)(現王子マテリア(株))まで伸びておりました。この引き込み線は、沿線の我が社や、自動車製造(株)(現ジェイバス(株))にも分岐されておりました。また、戦中から戦後の一時期は、現在の遊歩道をはさんで図書館の反対側に国鉄大宮工機部岡本工場が設置され、機関車の解体を行っていたそうです。活躍した引き込み線も時代の流れに伴い1984年(昭和59年)にはその役目を終え今の姿に形を変えます。歴史深い岡本で、一時期町の発展を支えた引き込み線、時代は移り、今では、私たちの生活に根付いた遊歩道です。ここを歩くと、今は見えない多くの人のさまざまな息遣いを感じるとともに、未来の岡本への思いが同時に去来するのです。

行政相談

- ◆相談日 8月8日(木)
9月12日(木)
10月10日(木)
- ◆場所 河内地区市民センター
1階相談室
- ◆時間 午前10時~正午まで
- ◆相談員 渋井トミ子
☎(673)2132

介護施設紹介

“元気・安心”

～住み慣れた町で明るく!楽しく!快適な生活を・・・～

上田原町にあるデイサービス「太陽ヶ丘」は2012年11月より運営しています。アットホームな家族経営で定員10名となっており、ご本人さま、ご家族・地域の皆様に安心してご利用いただき、ご満足いただけるよう考えております。



また、月1回、「花・アレンジメント教室」も…。

- 1 地域と歩む福祉のこころ
- 2 介護と歩む感謝のこころ
- 3 家族と歩む信頼のこころ

(株) パルモア デイサービス 太陽ヶ丘
【お問合せ先】028-612-6525 (宮川まで)

介護のご相談がございましたらお申し出ください。

田原中学校天文台公開日

8月 9月 10月の星座

惑星
金星は、観望が出来ない時期になります。
木星は、さそり座の近くで観望出来ませんが徐々に西の空に移動します。

土星は、いて座で南の空で観望の好機です。

星座

夏の星座(こと座、わし座、はくちよう座等)から秋の星座(アンドロメダ座、カシオペア座等)観望になります。

天文現象

・8月13日(火) ペルセウス流星群が見頃(条件悪)

公開日 8月3日(土)、17日(土)

9月14日(土)、28日(土)

10月12日(土)、19日(土)

時間 午後7時~9時

費用は無料です。

上履きをご持参下さい。

河内星の子会 ☎090(4954)6261

河内物語

☆ 河内村の誕生(その3)

第一次合併県試案に古里村と田原村の両村が取り組んだ姿勢を前号に続き掲載します。

昭和29年8月5日古里村・田原村・羽黒村・絹島村の四箇村の村長・議長が県地方課で会議、古里村・田原村の二箇村合体合併案検討を正式に発表する。

(田原村) 同年8月17日から9日間合併に関する説明会を行い、若干隣接羽黒村・絹島村との合併や宇都宮市との合併という意見もあつたが、古里村との合併が適当との結果となつた。
(田原村) 同年8月29日説明会結果に基づき古里村に合併申し入れず。

(古里村) 同年9月5、6、7日(3日間)合併に関する説明会を21地区で開催、17地区が田原村との合併賛成となる。

(古里村) 同年12月1日合併対策協議会で田原村との合併、役場の位置は当時の古里村役場など決定する。

(田原村) 同年12月7日古里村から二箇村合併の回答有り。
同年12月14日古里・田原両村合併対策協議会を古里村役場で開催し、合併準備会規約、協議書、特別委員会など決定する。

昭和30年3月1日古里・田原両村合併を知事に陳情する。

同年3月2日古里村・田原村・羽黒村・絹島村の四箇村の村長・議長などが県地方課で会議、地方課長より古里村・田原村と羽黒村・絹島村の各二箇村合併事務処理指示がある。

同年3月7日古里村・田原村議会で二箇村合併を議決する。

同年3月9日古里村・田原村区域を「河内村」として4月1日施行する旨知事に申請する。

同年4月1日「河内村」誕生する。(今から64年前)

その後、昭和41年町制施行により「河内町」となり、翌年42年役場庁舎新設(写真)、平成19年3月31日宇都宮市に編入合併し、宇都宮市39地区の一つ「河内地区」として現在に至っています。

大塚自治会 増淵 昭



旧河内町役場

ぼくの夢・わたしの夢

岡本小学校6年 早乙女 煌夢

私の将来の夢は、保育士です。保育士になりたい理由は二つあります。一つ目は、小さい子が好きだからです。私には、一才と三才の小さいとこがいいて、会つと必ずめんどうを見たり、一緒に遊んだりします。そのときに、2人のいとこがとてかわいらしかったので、もっとたくさん小さい子のめんどうを見てみたいと思いました。二つ目は、幼稚園の頃、先生からおゆうぎやお歌を教えてもらい、そのころからあこがれていたからです。今は小学校の最高学年として下級生に対して優しく接し、夢に近づけるようにがんばりたいと思います。



白沢小学校2年 高橋 玲希

わたしのしょうらいのゆめは、どうぶつ園のいいいんです。なぜなら、わたしはどうぶつが大すきだからです。わたしがどうぶつ園のいいいんになったら、どうぶつのことを大切に、どうぶつたちにするがいいいんさんになりたいです。どうぶつたちとなかよくなって、気持ちをつたえ合うことができたらいなと思います。このゆめがかんうように、どうぶつのもつと知って、がんばっていきたいです。



岡本小学校6年 五月女 孟大

ぼくの将来の夢は、学校の先生になる事です。理由は、勉強を教えるのが好きだからです。いつも妹に勉強を教えています。家で先生みたいにミニ黒板とチョークを使って教えています。ぼくが分かりやすく工夫して教えると妹も楽しそうに勉強をします。しかし、ぼくがいかげんに教えると妹も悲しそうな顔になってしまいます。そういうとき、ぼくがもう少しうまく教えられるといいのになと思います。本物の先生になるためには、たくさん勉強をして色々な事を知らなくてははいけません。本を読んだり、色々な経験をした人の話を聞いたり、自分でもやってみたりしてきちんと大人の話聞いて学びたいと思います。僕が将来先生になれば、勉強だけでなく、運動もできるやさしい先生になりたいです。



地域の皆様からの応募をお待ちしています。

- あなたの身近な地域の情報や話題
- 河内地区を撮影した風景写真、地域のお祭り、イベントの写真

【問合せ】

〒329-1105 宇都宮市中岡本町3221-4
河内地区まちづくり協議会
(河内地区市民センター内)
☎ (671)3202 FAX (671) 3220
Eメール先にご送信して下さい

河内地域の人口

人口 35,405人
男 17,714人
女 17,691人
世帯数 14,148世帯
(住民基本台帳による)
令和元年6月末日現在

大雨を各地に降らした梅雨前線も、この号が発行される頃には、消えていますでしょうか？
雨にも負けず、夏の暑さにも負けぬ体を目指していい汗かきましよう。



編集委員

編集後記